

第2回高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 議事概要

1. 日 時 : 平成28年9月28日(水) 10:30～11:30

2. 場 所 : 益田市役所 3階 大会議室

3. 出 席 者

(協議会構成員)

益田市 : 益田市長

島根県 : 防災部長(代理 次長)

島根県 : 土木部長(代理 次長)

気象庁 : 松江地方气象台長

国土交通省 : 浜田河川国道事務所長

4. 議 事

(1) 高津川流域の減災に係る取組方針(案)

5. 議事結果

高津川流域の減災に係る取組方針(案)について、協議会構成員の賛同を頂いた。

6. 意見交換概要

【浜田河川国道事務所長】

5年で実施する取組について各機関の目標時期を掲げているが、目標年次を明確に書いているものと、ないものがあるが、目標年次を明記することは難しいか。

【島根県 土木部長(代)】

益田川の洪水浸水想定区域図の作成については、今年度レーザー測量に入っている。今後の予算が確定していないため、目標年次は明記できない。

【事務局】

スマートフォン等へのプッシュ型洪水情報発信の目標時期については、記載をH29年度に変えさせて頂く。

【益田市長】

住民等への情報伝達の体制や方法についての課題で、外国人を対象とした多言語化への対応がされていないとあるが、これの対応・取組として、5年で実施する取組みで定住外国人等を対象とした避難情報の提供など、益田市が主体となって行うべきものについて、市単独では対応しきれない点があるので、国や県もぜひ協力を頂きたい。

【事務局】

ご指摘の項目に限らず、取組主体は記載のとおりであるが、協議会として各構成員が協力しながら実施していくべきであると考えている。